

R18

成年向

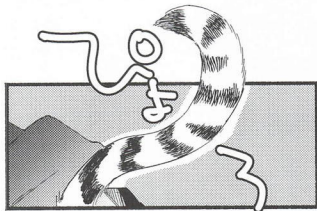
五条悟 × 虎杖悠仁

JUJUTSUKAISEN

Unofficial Fanbook #6

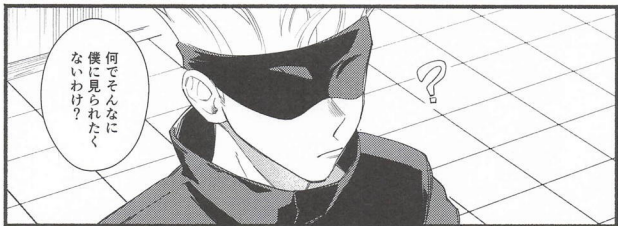


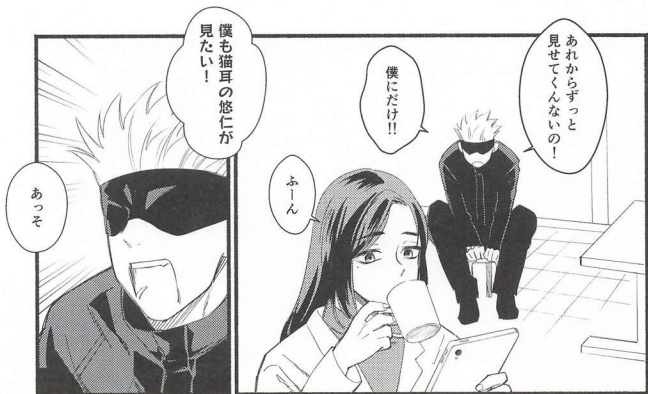
のぽっ
きもち











あれからずっと
見せてくれないの！

僕にだけ！！

ふーん

僕も猫耳の悠仁が
見たい！

あっそ



本物の
猫みたいね

耳の薄さとか
リアルだよな



さっきなんか
僕が教室に行った時

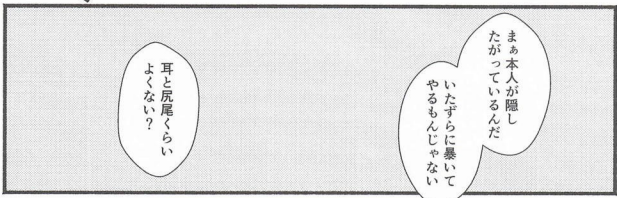
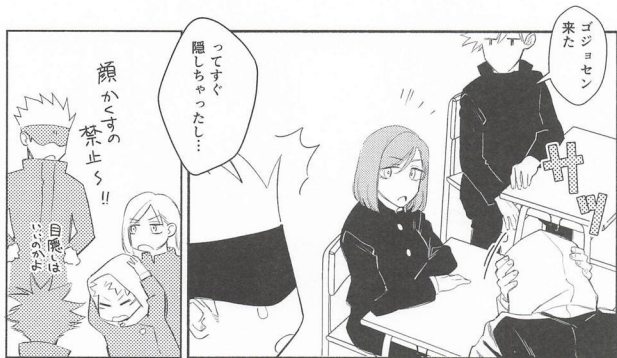


見てるじゃないか

覗き見は
違うでしょ！！



か
か
わ
い





はい

えっ
五条先生!?

悠仁が見せて
くんないから
見に来ちゃった

!





ん…これも呪いの
効果なんかかって



耳と尻尾が勝手に動いて
恥ずかしい？



我慢？

いつも我慢してる分が
出ちゃうのかな



もうそれ
告白だろ

五条先生の前だと
ワーーッってなるのが
抑えれなくて
耳と尻尾が暴れんの



あ、
フッフ

……



普段から五条先生に
もっとなんない
ってこと！

!!

先生も忙しいだろうし
呪いが解けるまで
放っておいてくれて
いいから…

悠仁に
嫌われてる訳じゃ
なくて良かった

—誰に嫌われたとか
今までは気にしたこと
なかったのにな

それどころか
この様子は…

悠仁って僕のこと
好きでしょ

僕にだけ過剰な
反応

わざわざ僕だけ
避けていた理由

そっそんな

あついや五条先生の
ことは呪術師として
尊敬してるよ
もちろん!?

心拍数

平常時より
高い体温

悠仁の耳と尻尾は
そう言ってる

普段より
開いた瞳孔

んな訳…



俺なんかそんな風に見られてるってだけで気持ち悪いよな



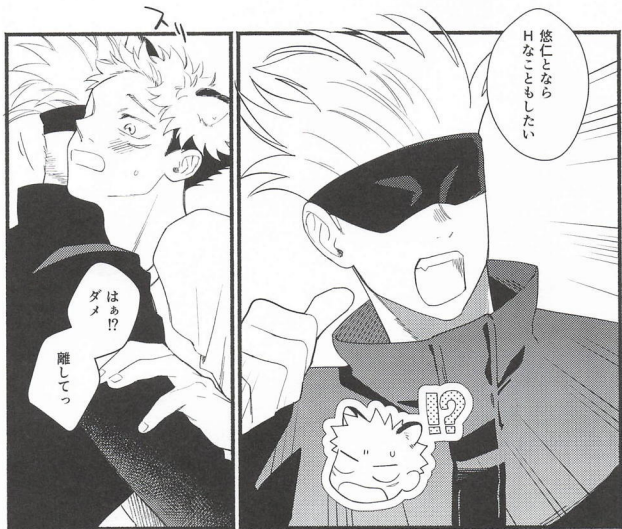
今それ認めると呪いのせいみたいだろ



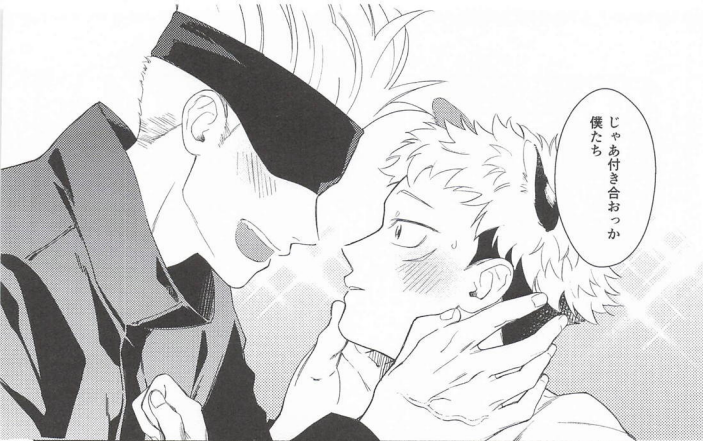
何で？

気持ち悪いとか思っていない

今日は帰って



そういう関係だったら
いいってこと?



じゃあ付き合おうか
僕たち



舌はザラザラじゃ
ないんだ

はあ



んっ



ちなみに
僕の大きいからさあ



やだッ



この位かなあ



入っちゃうと
思うんだよね



興味ある？





指が
中に入っ…

はっはっはっ

おっはっ



ほら口は
そのまま続けて

かまさんか。

う…

うん…



おっはっ

はっはっはっ

はっはっ



だいたい解れて
きたかな

きんむつ



先生の指

きもち…









…ちよつと
やり過ぎたか？

両想いの上に
目の前には発情してる
悠仁



悠仁が僕のことを
好きだと分かった瞬間
理解した

僕も
悠仁のことが好き



続きは時間をかけて
ゆっくり進めて
いこう

悠仁
落ち着いた？

今日は
ここまでかな

悠仁は多分
初めてだろうし



五条先生





様子が…



っつき



悠仁
待って

好きっ



続きは
ゆっくり…

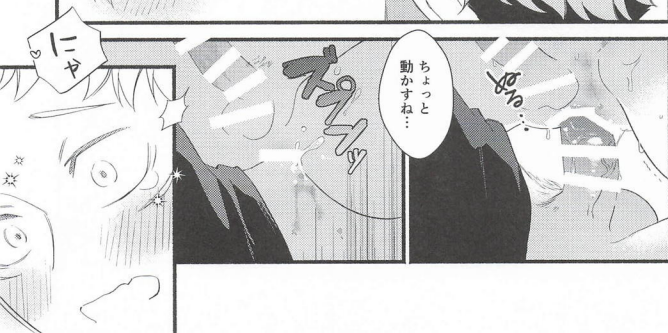
エ

良心



すぎ…

五条せんせえ…







せんせ
もっとして

悠仁...

エロ過ぎる
だろ...っ



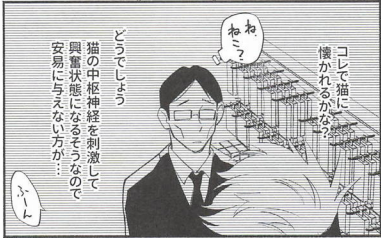
んあっ

んあっ...
んあっ...
んあっ...

んあっ...
んあっ...

僕が持ってきた
マタタビ？

あれは…







もしかして
僕が勢いで言ったと
思ってる？



実はちょっと…



コレだけは誤解しないで
欲しいんだけど悠仁の
体目当てじゃないから!!



→
メンカゼイ
思ってた

じ
っ
っ
っ

だって今まで
そんな素振り
なかったじゃん



…じゃあ
これからだ

悠仁に信じて
もらえるように
頑張るね



……うん





五条：
クズだとは
知っていたが
まさかケダモノ
だったとは



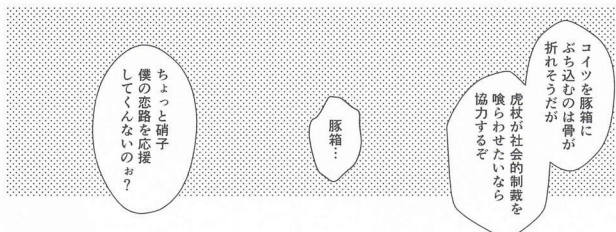
解呪されたことを
硝子に報告して
おかないと



まだ何も

見れば分かる

五条先生
どこまで話したん？



ちよつと硝子
僕の恋路を応援
してくんないのお？

豚箱：

コイツを豚箱に
ぶち込むのは骨が
折れそうだが
虎杖が社会的制裁を
喚らわせないなら
協力するぞ

ケモ悠仁はかわいい！

しっぽのきもち

発行日 2025年10月4日
発行者 白壁(さかんや)
shirakabenicomi+j@gmail.com
pixivID 20845802
twitter n_shirakabe
印刷 株式会社栄光 様

ご感想うれしいです！
マシュマロ▼



この本は個人的に作られたファンブックです。
原作・アニメ・出版社・その他関係者様とは一切関係がありません。
内容に関してはフィクションであり、実在のものとは一切関係がありません。

同人をご存じない一般の方や関係者様のお目に触れないようご配慮をお願いします。

この本を手放す際はネットオークションは避け、中古同人ショップへの持ち込みや燃えるゴミとして廃棄をお願いします。